

苫小牧東ロータリークラブ

TOMAKOMAIEAST ROTARYCLUB

～会報～ 8月号



例会日 木曜日 12:30 第2例会 18:00
 例会場:グランドホテルニュー王子 TEL 31-3111
 ホームページ: <https://toma-east-rc.com/>

「苫小牧東ロータリークラブ会長方針」
“共に考え、共に行動しよう”



～会員増強・新クラブ結成推進月間～

【8月プログラム予定】 ※第2例会休会

第1例会(7日) 会員卓話 内海雅義会員

第2例会(14日) 休会

第3例会(21日) 夜間移動例会

第4例会(28日) 会員卓話 鈴木里佳会員

☆第26回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会

～今月の誕生祝い～

木村京子会員・佐藤聰会員
 佐藤史典会員・熊谷史恵会員

～今月の創業祝い～

丸彦渡辺建設株式会社・株式会社 愛京広告

ニコニコの内容

財団寄付BOX 4,436円
 米山BOX 円
 親睦BOX 10,839円
 ニコニコBOX 63,000円

ニコニコ

総額 78,275円

出席数・率

8/7
 20名 出席率 72.43%
 8/21
 19名 出席率 72.43%
 8/28
 21名 出席率 75.00%



【9月プログラム予定】

基本的教育と識字率向上月間

第1例会(4日) インフォーマル・ミーティング

第2例会(11日) 夜間移動例会(活魚料理 北海)

第3例会(18日) 会員卓話 地区ワークショップ報告会

第4例会(25日) 新会員卓話 安田 亜里紗会員

担当

●会長 南沢 雄二
 ●会長エレクト 山田 亮太
 ●幹事 緒方 康人
 ●会計・副幹事 堀 暢希
 会報雑誌・広報委員 鍋島 芳弘

事務局

苫小牧市表町1丁目4-5 日商連ビル5階
 月～木曜日の10:00～16:00
 Tel 0144-35-3344 Fax 0144-33-7744
 e-mail: east_toma2510@song.ocn.ne.jp
 事務局 松岡かおり

会長挨拶

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。ロータリーの輪を広げ、新たな仲間を増やすことは、私たちの活動の重要な柱の一つです。ぜひ、入会を勧誘したい方がいらっしゃいましたら、気軽にお声がけください。また、ロータリークラブでの歌唱は、クラブの基本理念を理解し、その価値を再認識する良い機会です。「四つのテスト」や「奉仕の理想」といった歌の歌詞には、ロータリーの精神が込められています。歌詞の意味を理解し、日々の生活で実践することで、ロータリーの奉仕の理想を追求していきましょう。

会員卓話 内海雅義会員

内海会員はまず、ロータリーでの「君が代」斉唱について言及し、「国民全員の願いを込めて歌うべきだ」と、その普遍的な価値を述べました。これはロータリークラブが単なる社交の場や奉仕活動の場に留まらず、国家や社会に対する意識を高める教育的役割も担っていることを示唆したものです。

次に、「自分の利益を最小限に抑え、他人のために尽力すること」というロータリーの精神は、単なる表面的な活動ではなく、各会員が自身の職業や専門性を活かして社会に貢献する“職業奉仕”を通じて実践されるべきである」と述べました。例として、自身が鉄工所の経営者であることに触れ、「鉄工所でできることであれば、何でも喜んでやらせてもらう」と述べ、ロータリー活動が単に金銭的な寄付に留まらず、個々の会員が持つスキルや資源を最大限に活用することの重要性を指摘しました。

クラブの現状については、道内に5000人近い会員がいるが、活動に参加しない会員も多いという課題を指摘。会費の問題も取り上げ、会費の値上げが一部会員の活動継続を困難にするという、クラブ運営の現実的な側面を提示しました。

また、今後の活動として「各会員が一人を誘い、100人以上の会員を持つクラブにしたい」という具体的な目標を掲げ、クラブの成長と発展への強い意欲を示しました。

ロータリークラブが抱える課題と、それを乗り越えてより良い社会を実現するための熱意と具体的なビジョンを伝える卓話でした。クラブへの深い愛情と情熱が伝わってきます。



🎉🍰🍰🌞 **Happy Birthday!**

🌞🍰🍰🎉
8月生まれの

木村京子会員、佐藤聰会員、佐藤史典会員、
熊谷史恵会員、安田亜里会員、おめでとうございます！



8月21日(木)第3例会 夜間移動例会（納涼ビール例会）

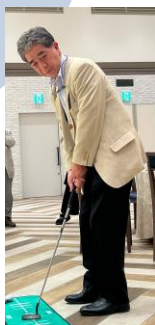
会長挨拶

本日は、苫小牧東ロータリークラブの第8回定例会、通算1529回目の例会にご参加いただきありがとうございます。今回は、日頃と趣の異なる「納涼ビール例会」として、皆さんと楽しい時間を過ごせることを大変嬉しく思います。

先日の玉井ガバナー公式訪問において、クラブの多様性や参加意識について学ぶ機会がありました。本日のような集まりが、クラブの絆を強めるものと信じております。笑顔と語らいの中で親睦を深め、楽しいひとときを過ごしていただければ幸いです。

パッティング コンテスト

会場内にパッティンググリーンが設けられ、参加者はゴルフの腕前を競い合いました。和やかな雰囲気の中で、カップインを狙う真剣な眼差しと惜しくも外れた際のユーモラスなりアクションが交錯し、会場は終始笑いに包まれました。このコンテストは、参加者同士の交流を促進するだけでなく、クラブの活動資金を募るチャリティーとしての側面も持ち合わせており、楽しみながら社会貢献もできる有意義な時間となりました。



🔪 会長挨拶

本日の例会への参加に感謝の意を表し、先週の「納涼ビール例会」が楽しいひとときであったことに触れ、ゲームなどのアトラクションが会員間の交流を深め、クラブの雰囲気を明るくしたと述べました。また、本日の卓話は新入会員の鈴木氏が担当し、ロータリー入会間もない中での卓話に感謝の意を表明しました。会長は、鈴木氏の仕事内容、大切にしている考え方、ロータリーへの思いについて語られることを期待し、それが会員にとって新鮮な気づきと学びの機会となるだろうと述べました。ロータリーの良さは、多様な背景を持つ仲間が集まり、それぞれの経験や価値観を共有できることにあり、本日の卓話が鈴木氏をより深く知るきっかけとなることを楽しみにしていると締めくくりました。

会員卓話 鈴木里佳会員

「高校時代はアルバイトに明け暮れ、卒業後は酒類卸売会社で一般事務として働き始めました。2009年に長女が誕生し、現在思春期の長女が自分にそっくりで、口調や態度、話し方まで似ているため、毎日喧嘩が絶えないものの、その成長を嬉しく思っています。子育てが一段落した後に、かつての同僚に誘われ、生命保険会社に入社しました。以来13年間、仕事に誇りを持って取り組んでいます。保険の販売方法や商品が大きく変化する中で、顧客への情報提供がし易くなったと感じている。また、自身の仕事を通じて、かつての顧客が結婚するといった人生の節目に立ち会えることに喜びを感じており、65歳までこの仕事を全うしたい」と述べました。そして、「苫小牧東ロータリークラブの会員として、これからも地域社会と共に歩んでいきたい」と語り、卓話を締めくくりました。



米山功労者への感謝状 授与式

本日の例会では、米山功労者への感謝状が贈られました。米山功労者とは、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に対し、個人からの特別寄付金の累計額が10万円に達した際に表彰されるものです。寄付金は、日本の大学や大学院で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に貢献することを目的としています。今回の感謝状は、東日本大震災からの復興支援に尽力された青山会員に贈呈されました。青山会員は壇上で、ロータリークラブへの感謝とともに、今後も活動を継続していくと意欲を述べました。



～ 8 月 イベント ～

第26回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会

苫小牧東ロータリークラブが協賛している、「第26回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会」が、8月27日（水）から9月7日（日）迄、nepiaアイスアリーナを主会場に、全国より27大学が参加して開催されました。

学生たちの活躍を応援するとともに、地域スポーツの振興にも貢献することから、当クラブがファーストステージの大会MVPとベスト6を表彰しました。大会MVPは、優勝校である中央大学の角丸陸斗選手が受賞しました。

なお、セカンドステージは、熱戦の末、大東文化大学が優勝しました。

みなさまの温かいご声援、誠にありがとうございました！

